

「深い学び」を具現する授業デザイン例 国語（小）

学習指導要領における領域・内容

小学校〔第5学年及び第6学年〕 C 読むこと

(1)カ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること

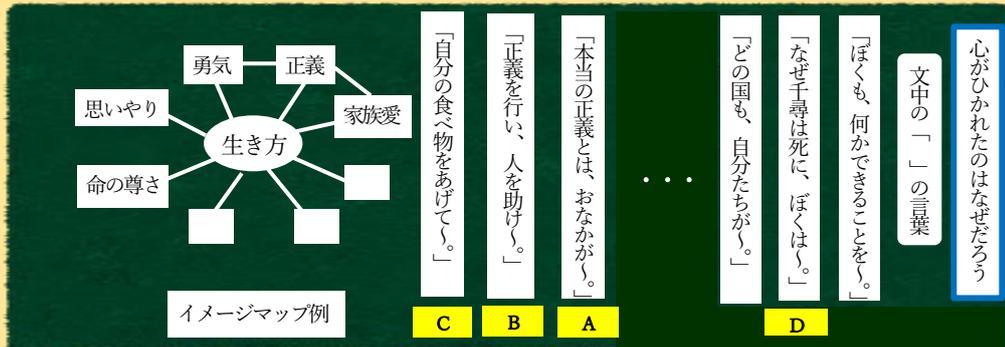
本時のねらい

伝記『やなせたかし アンパンマンの勇気』を読んで、「最も心がひかれた言葉とその理由」についてグループや全体での交流を通して、自分の生き方についての考えをもつことができる。

授業デザイン例

学習者の視点

授業者の視点



それぞれが選んだ言葉や理由は同じでしたか？

言葉の意味をよく考えて、互いの意見を聴き合ってみて。



つないで話していて、いいね！Dさんは選んでいた文が違うけれど、話せないかな？

Dさんが心ひかれた言葉は、AさんやBさんが選んだ言葉とちがいで、正義という言葉がないのに、関連があるみたいですね。イメージマップに整理してみましょう？

視点S



整理した言葉や友達の意見を取り入れてまとめてみよう。

※ 事前の教材研究の際に、「心ひかれた言葉」として注目させる会話が内包する価値を、洗い出しておく。

Aさん ぼくとBさんは、正義については同じだけれど、選んだ文はちがうね。

Bさん そうね、わたしは「正義を行うためには自分も傷つくことをかかごしなければならぬ。」という一文にひかれたの。

どうしてその文なの？自分も傷つくってどういうことかな？

かかごすることが必要なって考えたこともなかったから、すごい考えだなと思ったの。Cさんはどう思う？

Cさん 自分が傷つくことには「正義の戦争なんて無い。」という言葉も関係がありそうだよ。人を傷つける正義は正義とは言えないよね。それに、自分が傷つくような正義には勇気が必要だよ。

Dさん 弟の千尋が亡くなったのに自分だけ生き残ったことについて考えている文がとても気になったの。兄弟の仲が良かったし、とても弟思いなところにひかれた。家族を大事にするところと弱い立場の人を助けるというのが正義と関係しているかもしれない。

Aさん そっか！本当の正義って、戦争をするような強さじゃなくて、弱い立場の人を守ることだ。イメージマップを見ると、Cさんの選んだ言葉にある勇気も、ぼくの選んだ正義に関係があるんじゃないかな？他の言葉も関係がありそうだよ！

視点⑫

ぼくは、やなせたかしの、「命を応援する」という考えに共感しました。「正義を実現するためには自分がぎせいになることもある」という言葉から、相手のことを本気で思う生き方について考えさせられました。また、Dさんの意見から、弱い立場の人を守るということが本当の正義ではないかと思いました。話し合いを通して、正義の実現には勇気も必要だと思いました。生き方にはいろいろな考え方が入っていることが分かったので、いろいろな人の伝記を読みたいと思いました。(Aさんのワークシートより)

本時における「深い学び」を具現する仕掛けや発問

- 児童の発言から「心ひかれた言葉」が内包する価値について引き出しイメージマップに整理する。これにより、自分がどのような価値に心がひかれたのかを確かめ、さらなる関連について追究しようとする深い学びが期待できる。その際には、自分がひかれた言葉にこだわらせることで、他者との違いを浮かび上がらせ、その違いや関連を明らかにするような対話を進めることで、深まりのある授業となる。(視点S→視点⑫)